資料３

石川県の特徴を踏まえたクラスター形成について

令和8年5月26日（火）
第１回石川県地域産業クラスター推進会議

「石川県地域産業クラスター計画（仮称）」の策定

5/22 石川県
記者会見資料

○ 国は「強い経済」の実現に向け、今夏を目途に「地域未来戦略」を取りまとめ
○ 都道府県においても、地域の特徴や強みを活かした「地域産業クラスター計画」の策定が必要

「石川県地域産業クラスター計画（仮称）の策定

計画策定のための調査

✓ 本県の強みである、ものづくり技術や多様な地域資源を最大限に活用できる分野において、企業群の創出や産業集積を図るために必要な調査を実施

「石川県地域産業クラスター推進会議」の設置

✓ 産学官の関係者からの意見聴取

今月26日に第1回を開催

（国の動向や本県の現状などの認識を共有）

年内に計画を策定し、県内地場産業の成長を強力に推進

石川県の特徴（石川県産業振興指針より）

ものづくりの高い技術力

・建設・工作機械産業や繊維産業などにおいて高い技術力を持つ企業群の集積

・特定分野で高いシェアを誇るニッチトップ企業を多数輩出

＜高い技術力を持つ企業群＞

機械産業

繊維産業

＜ニッチトップ企業＞

回転寿司コンベア機でシェア日本一

グローバルニッチトップ
9社認定！
（全国5位）

上質な文化

・県内全域に広がる36種もの伝統的工芸品や加賀料理に代表される伝統文化・食文化

・金沢を中心とした伝統美術、音楽などの文化創造

＜石川県の伝統的工芸品　36種＞

＜加賀料理に代表される食文化＞

加賀料理

地酒

恵みをもたらす自然

・世界農業遺産「能登の里山里海」、日本三名山の霊峰白山、白山手取川ユネスコ世界ジオパーク、トキの放鳥候補地などの豊かな自然

・四季折々の海山の幸やブランド食材

＜世界に認められた豊かな自然＞

能登地域
世界農業遺産
「能登の里山里海」

白米千枚田

トキの放鳥候補地

加賀地域
「手取川ユネスコ
世界ジオパーク」

霊峰白山

手取川扇状地

＜石川県のブランド食材「百万石の極み」22品目＞

百万石の極み

石川県の特徴（石川県産業振興指針より）

高等教育機関の集積

・人口当たり全国トップの高等教育機関数、
　国立の大学院大学の立地

・県外から多くの学生が進学（転入超過）

国内外からの人流

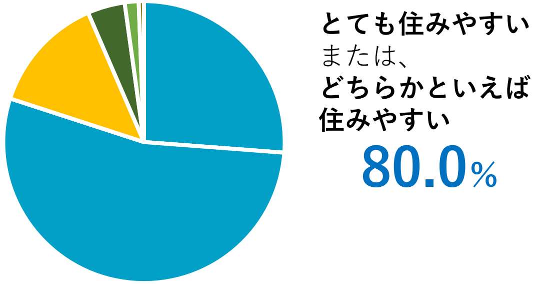
・北陸新幹線や充実した道路網、国内外を
　結ぶ２つの空港、クルーズ船も寄港する
　２つの重要港湾、全国有数の観光誘客

共助のコミュニティ

・向こう三軒両隣の「地域の絆」が残り、
　「県民の約８割が住みやすい」と感じる
　共助のコミュニティ

・商工団体のきめ細かな伴走支援と
　産業界・経済界の活発な取組

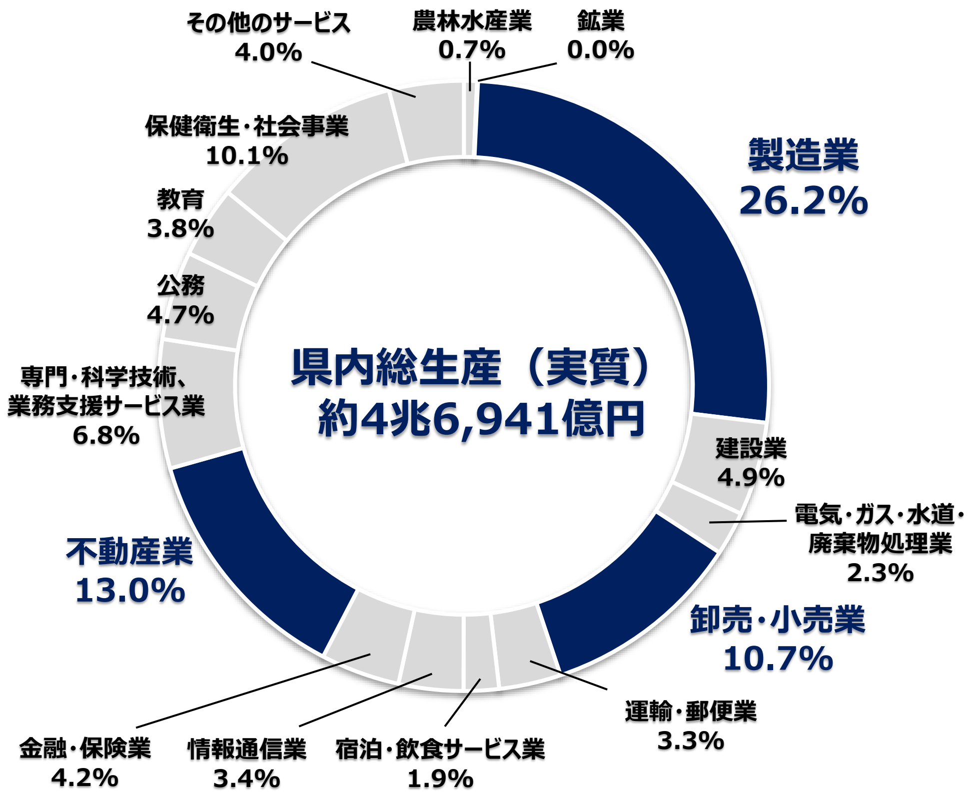
＜県民の住みやすさに対する評価（県民意識調査）＞



石川県の産業特性（業種別GDP構成比・特化係数）

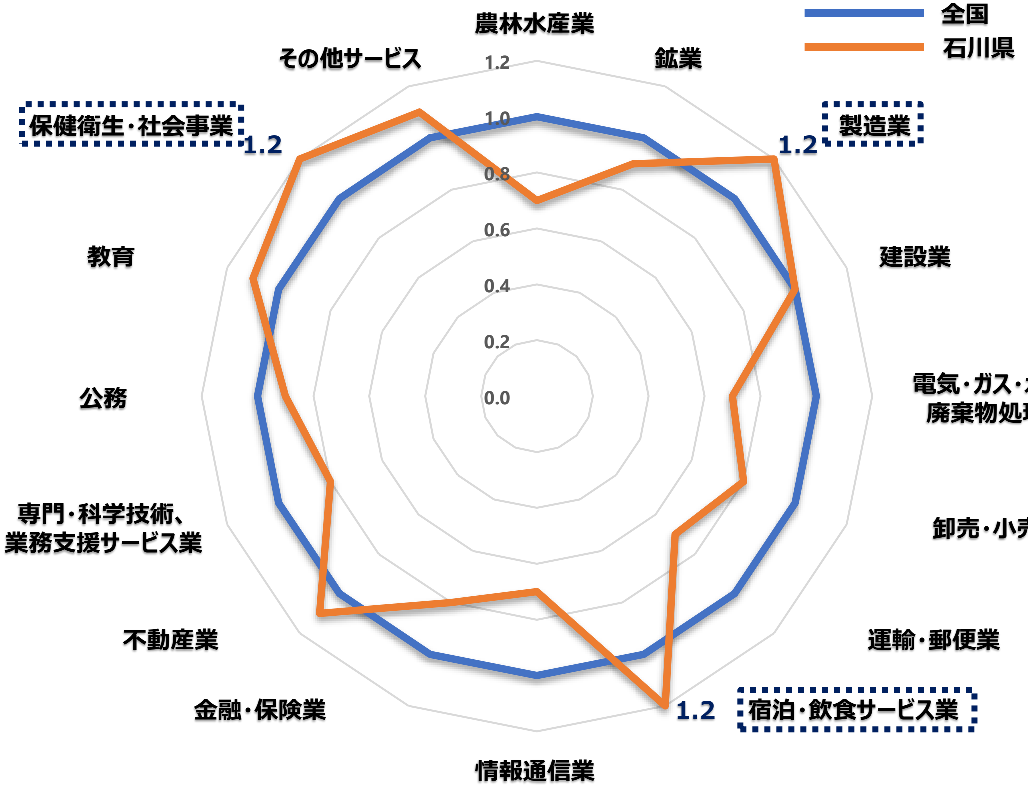
- ◆「**製造業**」を中心とした産業構造。他県と比較して「**宿泊・飲食サービス業**」で特化。
- ◆ 2022年度の業種別GDPでは、「製造業」が最も高く26.2%、次いで「不動産業」、「卸売・小売業」の順に高くなっている。特化係数を用いて全国比較すると、「宿泊・飲食サービス業」や「製造業」、「保健衛生・社会事業」等が高くなっている。

石川県　業種別GDP構成比



出典：石川県「県民経済計算」

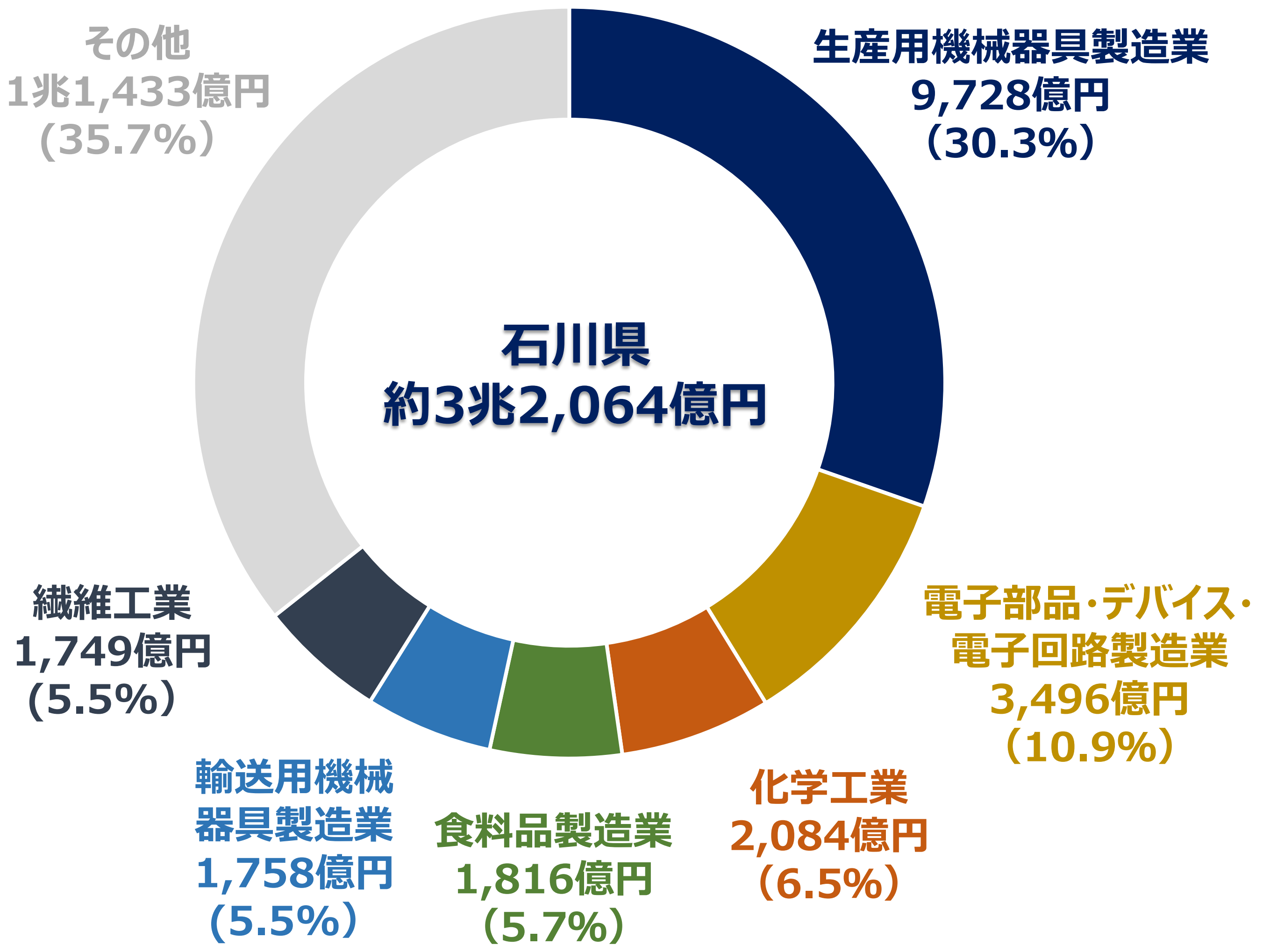
石川県　業種別GDP特化係数（実質　2022）



出典：内閣府「国民経済計算」、石川県「県民経済計算」

石川県の産業特性（製造品出荷額）

◆ 製造品出荷額の約 **7** 割を「機械関連産業(※)」が占める。　※下図でその他に含むはん用機械・業務用機械器具製造業などを含む
◆ 食料品製造業、繊維工業も一定の比率を占めている。



■ **生産用機械器具製造業**
工作機械、産業機械、食品機械　など

■ **電子部品・デバイス・電子回路製造業**
電子モジュール、車載電子部品　など

■ **化学工業**
化学繊維、電子材料、医薬・化粧品　など

■ **食料品製造業**
加工食品、菓子類　など

■ **輸送用機械器具製造業**
建設機械関連部品、自動車部品　など

■ **繊維工業**
合成繊維、高機能繊維、織布・ニット　など

出典：　総務省・経済産業省「2024年経済構造実態調査」

㊂ 北陸地域未来戦略 戦略産業クラスターの検討

第1回北陸地域未来戦略検討会（R8.2.17）

※R8.4.28 北陸地域未来戦略検討会資料より

- 「強い北陸地域経済」に向けた検討をするにあたり、地域産業の現状と強み、経済指標や統計情報、各公表指標等から、北陸地域経済が競争力を有する産業分野を整理した。あわせて、各産業分野において、国内外で高いシェアを有する企業の集積があることを確認した。
- 加えて、提示した各産業分野が、日本成長戦略で掲げる17の戦略分野との関連の可能性を確認した。

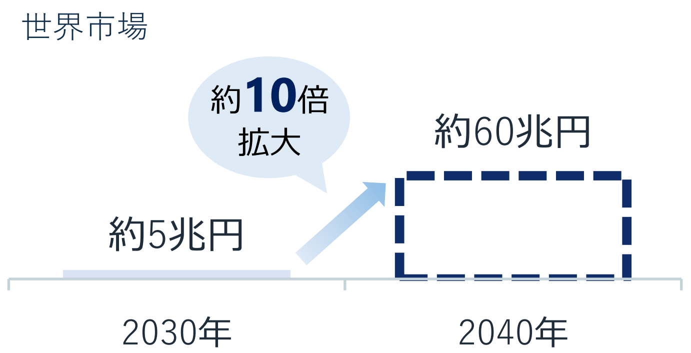
北陸地域の産業クラスター分野（例） ※下線は県追記	関連可能性がある日本成長戦略の戦略分野（例）
（1）半導体、電子部品デバイス及びその関連産業（製造装置、部材等）分野	①AI・半導体、⑥デジタル・サイバーセキュリティ、
（2）機械産業分野	⑤航空宇宙、⑩防災・国土強靱化、⑮防衛産業
（3）アルミニウム・樹脂等素材産業とサーキュラーエコノミー分野	⑤航空宇宙、⑬マテリアル（重要鉱物・部素材）
（4）繊維産業分野	⑤航空宇宙、⑬マテリアル（重要鉱物・部素材）
（5）バイオ・医薬品製造産業分野	④合成生物学・バイオ、⑪創薬・先端医療
（6）DX（データセンター等）、GX（水素等）産業分野	⑥デジタル・サイバーセキュリティ、⑨資源・エネルギー安全保障・GX、
（7）食・観光・コンテンツ産業分野（北陸ブランド）	⑧フードテック

主な戦略分野の市場予測など

国が掲げる戦略分野は、技術の進展や市況の変化等により、今後の市場拡大が見込まれる

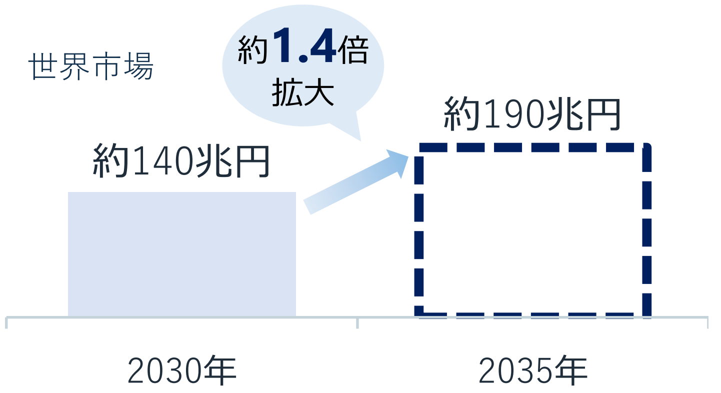
AI

フィジカルAIは、様々な場面に実装される可能性が高く、AIロボット市場は急拡大



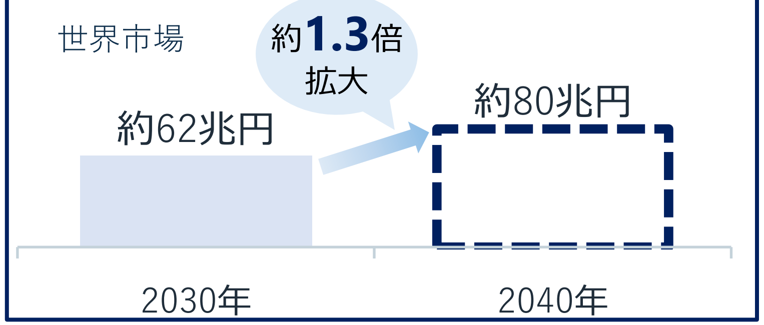
半導体

AIの社会実装の拡大に伴い市場が拡大



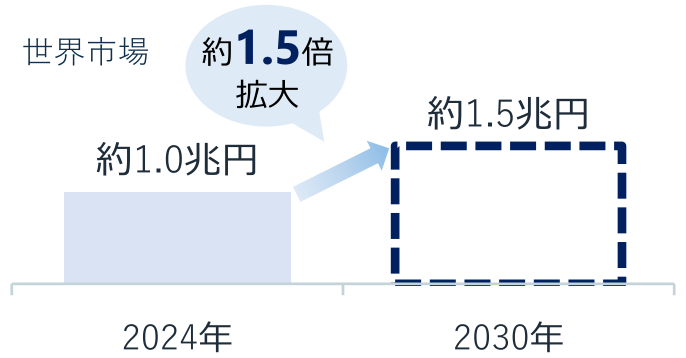
航空機

新興国の成長を背景とした旅客需要の増加、LCC等の利用拡大等により、今後20年間で約2倍の需要増加の見込み



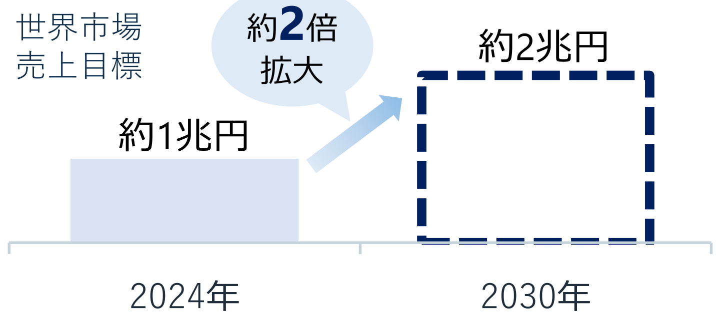
無人航空機

点検、農業、土木建築等などでの民生利用と防衛の双方で需要が大きく拡大



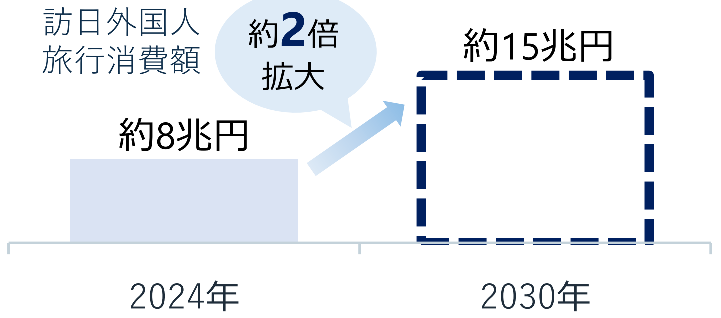
防災技術

国は**デジタル等新技術を活用した防災技術**(自動施工・遠隔施工、防災資機材等)の海外展開を促進



観光

国は**観光DX・観光人材の確保の推進**、**訪日プロモーションの実施**などにより、観光地・観光産業を強靭化



第3回日本成長戦略会議資料、観光立国推進基本計画等に基づき作成

石川県 地域産業クラスター形成の可能性

視点 市場成長性と本県の産業集積・地域資源を踏まえた重点分野

1 AI・半導体

＜強み・背景＞
- 工作機械・繊維機械等で培われた**高度なものづくり技術**
- パワー半導体の生産拠点や大学などの**研究基盤が充実**
- **ニッチトップ企業群による高度なものづくり技術**

＜波及効果＞
- フィジカルAI活用による人手不足対応・生産性向上
- 県内製造業の高付加価値化・競争力強化
- 次世代産業への参入促進による若手人材の呼び込み

2 防災・国土強靱化・航空宇宙・部素材

＜強み・背景＞
- 能登半島地震を通じた**防災・復旧に関する知見の蓄積**
- 次世代エアロモビリティ等の実証フィールド
- 繊維・機械産業を背景とした**高機能素材・軽量部材技術**

＜波及効果＞
- 防災技術・インフラ維持技術の高度化と県内実装
- 災害対応の知見を活かした新産業・新市場の創出
- 航空宇宙・モビリティ分野への展開による部材産業の成長

3 食文化・観光

＜強み・背景＞
- 加賀料理、日本酒、伝統工芸など世界的評価を受ける**文化資源**
- 金沢・能登・加賀温泉郷を核とした**観光ブランド**
- 里山里海など**豊かな自然環境**

＜波及効果＞
- 高付加価値型観光・ガストロノミーツーリズムの拡大
- 食・工芸・観光・農林水産業の域内経済循環の強化
- 関係人口・交流人口の拡大による地域活性化